

「北海道職員のデジタル人材育成に関する計画」資料

1 デジタル施策推進部局の定義

ー次世代社会戦略局 3 課

ーデジタル関連施策を推進する職場（※）

※北海道 Society5.0 関連事業所管部門及び情報システム所管部門を指す

部署名	次世代社会 戦略局 3 課	北海道Society5.0関連事業所管部門		情報システム所管部門	
			事業概要例 (R4)		システム名称例
総務部_行政局文書課				○	総合文書管理システム
総務部_行政局文書課_文書館				○	文書館公文書等業務処理システム
総務部_人事局人事課				○	人事給与システム
総務部_財政局財政課				○	道債管理システム
総務部_財政局税務課				○	地方税電子申告システム
総務部_危機対策局危機対策課				○	北海道防災情報システム
総務部_危機対策局原子力安全対策課				○	原子力防災ネットワーク
総務部_原子力環境センター				○	環境放射線テレメータシステム
総合政策部_知事室広報広聴課		○	情報政策費事務費（道公式ウェブサイト）	○	行政情報コミュニケーションシステム
総合政策部_計画局土地水対策課				○	都道府県地価調査業務支援システム
総合政策部_次世代社会戦略局デジタルトランスフォーメーション推進課	○	○	北海道ドローン活用実証事業費	○	北海道電子自治体共同システム
総合政策部_次世代社会戦略局情報政策課	○	○	テレワーク環境整備	○	総合行政ネットワーク（LGWAN）
総合政策部_次世代社会戦略局科学技術振興課	○	○	科学技術ふれあい推進事業費		
総合政策部_地域創生局地域戦略課		○	地域政策推進事業費（石狩振興局）（石狩地域エゾシカ・ヒグマ・アライグマ対策事業）		
総合政策部_地域創生局地域政策課		○	北海道型ワーケーション普及・展開事業		
総合政策部_地域行政局市町村課				○	住民基本台帳ネットワークシステム
環境生活部_環境局環境政策課				○	環境情報システム
環境生活部_環境局循環型社会推進課				○	大気環境汚染常時監視システム
環境生活部_環境局自然環境課		○	ICTを活用したヒグマに強い地域づくり実証モデル事業費	○	野生鳥獣情報システム
環境生活部_くらし安全局道民生活課				○	北海道市民活動団体情報提供システム
環境生活部_くらし安全局消費者安全課				○	特定商取引法執行NET
環境生活部_文化局文化振興課		○	野幌森林公園エリア活性化・拠点化事業（文化観光拠点施設機能強化等事業）		
環境生活部_北海道博物館_学芸部				○	北海道博物館情報システム
保健福祉部_総務課				○	人口動態調査オンライン報告システム
保健福祉部_地域医療推進局地域医療課				○	北海道周産期救急情報システム
保健福祉部_地域医療推進局医務業務課				○	医薬品等新申請・審査システム
保健福祉部_健康安全局地域保健課				○	医療関連業務電算化オンラインシステム
保健福祉部_健康安全局国保医療課				○	国民健康保険実態調査報告システム
保健福祉部_健康安全局食品衛生課				○	食肉衛生検査情報システム
保健福祉部_感染症対策局感染症対策課				○	新型コロナウイルス感染症入院調整システム
保健福祉部_福祉局地域福祉課				○	生活保護電算処理システム
保健福祉部_福祉局障がい者保健福祉課		○	障がい者用介護ロボット等導入支援事業費		
保健福祉部_高齢者支援局高齢者保健福祉課		○	介護ロボット導入支援事業費	○	介護保険サービス事業者管理台帳システム
保健福祉部_子ども未来推進局子ども子育て支援課				○	北海道子ども・家庭支援総合業務システム
保健福祉部_心身障害者総合相談所				○	相談判定台帳管理システム
保健福祉部_旭川子ども総合療育センター				○	診療支援システム
経済部_経済企画局国際経済課		○	SDGsなど世界共通課題の解決に取り組む海外展開企業支援事業		
経済部_食関連産業局食産業振興課		○	地域産品・食のデジタルマーケティング人材育成事業費		
経済部_観光局観光振興課				○	民泊制度運営システム
経済部_地域経済局中小企業課		○	地域企業デジタル技術活用支援事業		
経済部_産業振興局産業振興課		○	IT企業競争力強化促進事業費		

部署名	次世代社会 戦略局 3 課	北海道Society5.0関連事業所管部門		情報システム所管部門	
			事業概要例 (R4)		システム名称例
農政部_生産振興局畜産振興課				○	北海道畜産防疫地図システム
農政部_生産振興局技術普及課		○	スマート農業総合推進事業費		
農政部_農業経営局農業経営課				○	農協経営健全化支援システム
農政部_農村振興局事業調整課				○	農業農村整備事業総合情報システム
水産林務部_総務課				○	森林土木事業管理システム
水産林務部_水産局水産振興課		○	I C T 技術を活用したコンプ生産増大対策事業費	○	設計積算電算システム
水産林務部_水産局漁業管理課				○	漁船登録システム
水産林務部_林務局林業木材課		○	スマート林業構築推進事業費		
水産林務部_林務局森林計画課		○	森林資源デジタル管理推進対策費	○	森林統合クラウドシステム
水産林務部_林務局森林整備課		○	先進的造林技術推進事業	○	林道事業地図情報システム
水産林務部_林務局治山課				○	治山地図情報管理システム
水産林務部_森林環境局道有林課				○	森林資源管理システム
建設部_建設政策局建設政策課				○	社会資本整備総合交付金システム
建設部_建設政策局維持管理防災課				○	道路管理情報システム
建設部_建設政策局建設管理課				○	北海道土木工事設計積算電算システム
建設部_土木局河川防砂課				○	北海道土砂災害警戒情報システム
建設部_まちづくり局都市計画課				○	屋外広告物管理システム
建設部_まちづくり局都市環境課				○	道営下水道事業公営企業会計システム
建設部_住宅局建築指導課				○	建築行政共有データベースシステム
建設部_住宅局住宅課				○	道営住宅管理システム
建設部_建築局建築保全課				○	営繕積算システム
出納局_総務課				○	北海道財務会計トータルシステム
企業局_総務課				○	財務会計システム
道立病院局_病院経営課				○	財務会計システム (SOFIA)
道立病院局_江差病院				○	医療会計システム
道立病院局_羽幌病院				○	医事会計システム
道立病院局_緑ヶ丘病院				○	栄養給食管理システム
道立病院局_向陽ヶ丘病院				○	診断書作成システム
道立病院局_子ども総合医療・療育センター 企画総務課				○	病院情報システム
道立病院局_子ども総合医療・療育センター 地域連携センター				○	障害者総合支援電子請求受付システム
北海道議会事務局_議事課				○	会議録作成支援システム
北海道議会事務局_政策調査課				○	道議会図書室蔵書検索システム
北海道選挙管理委員会_事務局				○	選挙投・開票結果システム
人事委員会事務局_任用課				○	北海道職員採用試験採点等システム
教育庁_総務政策局総務課				○	道立学校予算経理システム
教育庁_総務政策局施設課				○	公立学校施設整備執行事務管理システム
教育庁_生涯学習推進局社会教育課				○	北海道生涯学習情報提供システム
教育庁_生涯学習推進局文化財・博物館課				○	埋蔵文化財情報システム
教育庁_I C T 教育推進局 I C T 教育推進課		○	G I G A スクール運営支援センター整備事業費	○	北海道公立学校校務支援システム
教育庁_教職員局教職員課				○	北海道教育庁代替教職員等応募・任用システム
教育庁_教職員局教職員事務課				○	北海道教育庁人事給与システム
教育庁_北海道立教育研究所				○	生徒実習システム
教育庁_北海道立図書館				○	北海道立図書館情報システム
教育庁_北海道立近代美術館				○	収蔵品管理システム
空知総合振興局_札幌建設管理部用地管理室維持管理課				○	河川情報システム
空知総合振興局_札幌建設管理部事業室治水課				○	樽前山火山噴火警戒避難対策システム
後志総合振興局_小樽建設管理部用地管理室維持管理課				○	河川情報システム
胆振総合振興局_室蘭建設管理部苫小牧出張所				○	樽前山火山噴火警戒避難対策システム
胆振総合振興局_室蘭建設管理部洞爺出張所				○	有珠山火山噴火警戒避難対策システム
胆振総合振興局_室蘭建設管理部門別出張所				○	高見ダム管理無線観測施設
胆振総合振興局_室蘭建設管理部浦河出張所				○	浦河ダム管理システム

部署名	次世代社会 戦略局3課	北海道Society5.0関連事業所管部門		情報システム所管部門	
			事業概要例 (R4)		システム名称例
渡島総合振興局_函館建設管理部用地管理 室維持管理課				○	河川情報システム
渡島総合振興局_函館建設管理部事業室事 業課				○	鮫川遊水地遠隔監視システム
渡島総合振興局_函館建設管理部奥尻出張 所				○	防潮水門管理システム
渡島総合振興局_函館建設管理部今金出張 所				○	防潮水門管理システム
上川総合振興局_旭川建設管理部用地管理 室維持管理課				○	豊栄川遊水地遠隔監視システム
上川総合振興局_旭川建設管理部事業室治 水課				○	十勝岳火山噴火警戒避難システム
留萌振興局_留萌建設管理部事業室治水課				○	河川情報システム
留萌振興局_留萌建設管理部事業室事業課				○	小平ダム管理用制御処理システム
留萌振興局_留萌建設管理部羽幌出張所				○	有明ダム観測情報管理システム
宗谷総合振興局_稚内建設管理部用地管理 室維持管理課				○	稚内土木現業所河川情報システム
オホーツク総合振興局_網走建設管理部用 地管理室維持管理課				○	河川情報システム
十勝総合振興局_帯広建設管理部用地管理 室維持管理課				○	河川情報システム
十勝総合振興局_帯広建設管理部事業室治 水課				○	雌阿寒岳火山噴火警戒避難システム
釧路総合振興局_釧路建設管理部用地管理 室維持管理課				○	河川情報システム
釧路総合振興局_釧路建設管理部事業室治 水課				○	漁港電子台帳システム

※北海道 Society5.0 関連事業は、「令和4年度 予算の概要」記載事業から抜粋
※情報システムは、「情報システム台帳」記載システムから抜粋

2 研修プログラム体系（スキルマップ）

■情報リテラシー

スキル	概要	職員研修	学習機会の情報提供	相当する資格例	全職員	デジタル推進リーダー人材	デジタル活用人材	デジタルデザイン人材	エキスパート人材	デジタルマネジメント人材
					レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル2～4
DX基礎知識	DX推進について基礎的な知識やスキルを学ぶとともに、主体的に変革を推進しようとする意識向上を図る	能力開発研修「DX推進基礎」	JLIS「自治体DX入門」	■情報セキュリティ初級認定試験	★	★	★	★	★	★
		職場研修「デジタルリテラシー向上研修」	民間企業コンテンツ「DXの基本理解～今、なぜDXか～」		★	★	★	★	★	
		Cisco「仮」DXは			★	★	★	★	★	
		NTT東日本 無償コンテンツ「仮」自治体DX勉強会			★	★	★	★	★	
道庁システム・短ツール基礎知識・利活用	庁内システム・ツールを活用して業務の効率化を図ることができる		総務部改革推進課 動画コンテンツ							
			民間企業コンテンツ「デジタルツールを活用した業務改善の進め方」	★	★	★	★	★	★	
			民間企業コンテンツ「DXに有用なツール概要」	★	★	★	★	★	★	
情報セキュリティ基礎	情報セキュリティに関する基本的用語、技術、考え方、リスクを理解している	職場研修「情報セキュリティ及びソフトウェア資産管理」	JLIS「情報セキュリティコース」	■情報セキュリティ初級認定試験	★	★	★	★	★	★
		Cisco「情報セキュリティ基礎」			★	★	★	★	★	
SNS活用	情報発信ツールとしてのSNSの効果的な活用方法や、わかりやすく伝えるために必要な知識やスキルを習得している	能力開発研修「SNS活用研修」			○	★	★	★	★	★
		DX推進課「SNS活用研修（動画）」								
データ利活用基礎	データ分析・活用に関する基本的知識を有し、統計観点でのデータ分析を行うことができる	DX推進課「オープンデータ勉強会」	JLIS「データ利活用基礎」		○	★	★	★	★	★
		DX推進課「データ利活用研修（動画）」	民間企業コンテンツ「データ利活用基礎」							
ICT基礎知識	ICTやネットワークに関する基本的事項、ICTの種類や特徴を理解している	VMWare「IT基礎（入門編）」	JLIS「デジタルリテラシー習得コース」	■G検定（ジェネラリスト検定）	△	★	★	★	★	★
		DX推進課「ICT基礎研修（動画）」	JLIS「ICTの基礎」		★	★	★	★	★	
			JLIS「初級ICT-BCP策定」							

■ソフトスキル

スキル	概要	職員研修	学習機会の情報提供	相当する資格例	全職員	デジタル推進リーダー人材	デジタル活用人材	デジタルデザイン人材	エキスパート人材	デジタルマネジメント人材
					レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル2～4
コミュニケーション	業務やプロジェクトの推進にあたって、デジタルツールを積極的に活用し、効率的にコミュニケーションを図ることができる	能力開発研修「オンラインコミュニケーション研修」	民間企業コンテンツ「ビジネスコミュニケーション研修」		△	★	★	★	★	★
		Cisco「仮」How to Web会議								
		DX推進課「オンラインコミュニケーション研修（動画）」								
デザイン思考	利用者の目線に立って課題発見やサービス立案できる基礎的なデザイン思考を習得している	IBM「地域共創DXワークショップ」	民間企業コンテンツ「デザイン思考&経営戦略」		△	○	○	★	★	★
問題解決（ロジカルシンキング）	情報や問題を体系的に整理し矛盾なく考える論理的思考を身に付け、正しい判断ができる	能力開発研修「ロジカル・ソリューション研修」	民間企業コンテンツ「デザインシンキング研修」		△	○	○	★	★	★
戦略立案 業務分析・改善	組織全体の戦略に沿って、自所属または組織のDX推進の戦略を立案できる		JLIS「情報化政策」		△	○	★	★	★	★
DX企画・推進ノウハウ	施策の方向性を検討し、優先順位を付けて計画を立案でき、DXの取組を推進するための手法、考え方を理解している		民間企業コンテンツ「デジタルマーケティング基礎」		△	○	○	★	★	★
リーダーシップ	組織の枠にとらわれず、DX推進のために必要な人材と連携し、また引っ張っていきける		JLIS「リーダーのための自治体DX入門」		△	○	○	○	★	★
デジタルマネジメント	デジタル化に関する施策のプロジェクトを推進し、各種デジタル人材を管理、監督することができる		JLIS「ステークホルダーマネジメント」							
			民間企業コンテンツ「DXの推進に向けた組織の在り方」		△	△	△	△	△	★
			民間企業コンテンツ「SDGs経営に向けて」							

■テクニカルスキル

スキル	概要	職員研修	学習機会の情報提供	相当する資格例	全職員	デジタル推進リーダー人材	デジタル活用人材	デジタルデザイン人材	エキスパート人材	デジタルマネジメント人材
					レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル2~4
基礎										
ICT応用知識		VMWare 「仮」ITスキル研修（システム・コンピュータ）」			△	○	★	★	★	★
AI活用	AIの基礎を理解し、業務や施策へのAI活用を立案できる		民間企業コンテンツ 「AIの基本理解」		△	○	○	★	★	○
			民間企業コンテンツ 「Microsoft Azure AIの基礎」							
IoT活用	IoTの基礎を理解し、業務や施策へのIoT活用を立案できる		民間企業コンテンツ 「IoTデータを活用する全体像」	■IoTシステム技術検定（基礎）	△	○	○	★	★	○
クラウド	クラウドの基礎を理解し、業務や施策へのクラウド活用を立案できる	Cisco 「仮」クラウドとは」	民間企業コンテンツ 「クラウド-キータファーストステップ」		△	○	○	★	★	○
データ活用・EBPM	データなどを活用した政策立案の進め方のスキルを習得する	能力開発研修「EBPM研修」	民間企業コンテンツ 「データサイエンス実践」		△	○	○	★	★	○
		能力開発研修 「オープンデータ・ビッグデータ・ネットワーク研修」	民間企業コンテンツ 「オープンデータの活用」							
BPR活用	BPRの基本的な考え方について理解し、業務や施策への活用の検討ができる		JLIS「BPR」		△	○	○	★	★	○
RPA活用	RPAの基本的な考え方について理解し、業務や施策への活用の検討ができる		JLIS「AI-RPA導入」	■RPA技術者検定 アソシエイト	△	○	○	★	★	○
ネットワーク(基礎)	ネットワークに関する基礎的な知識を習得している	Cisco 「仮」ネットワーク基礎」	JLIS「ネットワーク基礎」	■CompTIA: Network+	△	○	○	★	★	○
		NTT東日本 「仮」無線ソリューション勉強会」								
UI・UXデザイン	UI/UXの基礎的な知識を習得している		民間企業コンテンツ 「ユーザーインターフェイス設計基礎」		△	○	○	★	★	○
高度										
プログラミング	プログラミングの指向を身に着けるとともにノーコード・ローコードツールを理解している		民間企業コンテンツ 「Pythonプログラミング基礎」			△	△	△	○	○
			民間企業コンテンツ 「Microsoft ローコード・ノーコードツール」							
ネットワーク(高度)	ネットワークの要件定義、設計などの知識を有し、関連する業務に対応できる	Cisco 「仮」CCNA対応トレーニング」	JLIS「ネットワーク応用」	■CompTIA: Network+ ■CCNA (20200224-)		△	△	△	○	○
情報セキュリティ対策・インシデント対応	システムまたはネットワークの設計・構築・運用において、必要な情報セキュリティ対策が実施でき、インシデント発生時の対処方法を理解している		JLIS「情報セキュリティ対策」	■情報処理技術者 情報セキュリティマネジメント		△	△	△	○	○
			JLIS「情報セキュリティマネジメント」							
マネジメント										
プロジェクトマネジメント	現状を把握し、柔軟に課題に対応し、適切な進捗管理・品質管理・リスク管理に基づき、円滑にプロジェクトをマネジメントできる		JLIS「プロジェクト管理」	■PMP(Project Management Pro.) ■情報処理技術者 プロジェクトマネージャ(PM)				△	△	★
システム調達・RFP作成	事業者提案を依頼し、適切な事業者の選定及び契約ができる		JLIS「調達・委託管理」					△	△	○
要件定義・システム開発管理	要件定義について理解・作成ができる アプリケーション開発の基本概念等、柔軟でスピード感のあるシステム開発手法を理解している		民間企業コンテンツ 「要件定義と要求分析」					△	△	○
システム運用	システムの運用管理や利用職員の教育・サポート、情報セキュリティ管理ができる		JLIS「運用・保守委託契約担当者」	■ITIL: Foundation				△	△	○

■ デジタル人材区分に対応する情報系の国家試験・国家資格

すでに情報系の国家試験・国家資格を取得している職員については、それぞれの試験（資格）に対応するデジタル人材区分の技術的素養があるものとして評価する。

国家試験・国家資格		デジタル人材区分			
		デジタル推進 リーダー人材	デジタル 活用人材	デジタル デザイン人材	エキスパート 人材
ITパスポート		○			
情報 処 理 技 術 者	情報セキュリティマネジメント		○		
	基本情報技術者		○		
	応用情報技術者			○	
	エンベデッドシステムスペシャリスト				○
	システムアーキテクト				○
	ITサービスマネージャ				○
	データベーススペシャリスト				○
	テクニカルエンジニア（ネットワーク）				○
	情報処理システム監査技術者				○
	プロジェクトマネージャ				○
	ITストラテジスト				○
情報処理安全確保支援士					○

3 デジタル人材のレベル認定方法（アセスメントシート）

各所属において国家試験/国家資格等の取得状況やスキルの習得状況、経歴・業務経験、所属長のコメント等を入力したアセスメントシートを次世代社会戦略局へ提出し、それを基に必要なに応じて次世代社会戦略局が面談等を行いレベル認定する。

4 庁内デジタル人材の現状

調査項目	結果
■職員数（課長以下）	13,416名
■所属の体制とデジタル化の担当係	
全係数	2,353係
デジタル関連業務を担当する係	216係
デジタル関連業務を担当する係の人数	1,085名
■庁内における国家試験合格者数及び国家資格保有者数	
高度情報処理技術者または情報処理安全確保支援士	11名
応用情報技術者	22名
基本情報技術者	124名
ITパスポート	48名
■情報系大学等の出身者	61名
■民間企業等でのICT実務経験者	70名
■ICTに関する研修やセミナー等の受講経験者	341名

（令和4年2月時点）

5 目指す姿と成果指標（KPI）設定

「4 庁内デジタル人材の現状」を踏まえ、以下の考え方により KPI を設定した。

区分	目指す姿 (A)	現在人数 (参考)	現在人数の内訳 (調査時の認定方法) ※別途アセスメントシートで認定方法を示す	KPI	不足数	年間
レベル4	15人 次世代社会戦略局の取組を加速させるため、課長(5人)ごとに3人	11人	・高度情報処理技術者試験合格者 11人 ※上記のほか、同等レベルの認定方法検討中			
レベル3	88人 Society5.0関連重点事業所管課(20)に2人配置+各部(9)各振興局(14)に2人配置+進捗確認するDX課職員2人	22人	・応用情報技術者試験合格者 22人 ※上記のほか、同等レベルの認定方法検討中			
レベル2	216人 IT関連業務担当係(216人)	124人	・基本情報技術者保有者 124人 ・スキルマップに基づく研修受講 ※上記のほか、同等レベルの認定方法検討中	173 ※Aの8割	49人	13人
レベル1	947人 全庁947所属に1人配置	315人	・ITパスポート保有者 48人 ・情報系大学等出身者 61人 ・民間企業等IT実務経験者 70人 ・IT研修受講者 341人 (重複率1.62) ・スキルマップに基づく研修受講 ※上記のほか、同等レベルの認定方法検討中	758人 ※Aの8割	443人	111人

※現在人数の考え方 国家試験/国家資格等の取得状況や、経歴等を元に算定した。

6 SDGs のゴール（ターゲット）

●「北海道 SDGs 推進ビジョン」との関連性

本計画で目指すデジタル人材の育成・確保は、「北海道 SDGs 推進ビジョン」（平成30年12月策定）における優先課題である「IV 未来を担う人づくり」及び「V 持続可能で個性あふれる地域づくり」に資する取組であり、「地域や産業を担う人材の育成」や「社会・経済を支える持続可能なインフラ整備の推進」にも関係する取組である。

●北海道職員のデジタル人材育成に関する取組は、SDGs の 17 の目標のうち、主に以下の目標の達成に資するものである。



●関連する主なゴール

<p>・ 目標4「質の高い教育をみんなに」</p> <p>本計画に基づき育成を図るデジタル力は、組織や分野に関わらず業務の効率化や施策立案において幅広く活用できる能力であることから、全庁的に取組みを進めることで全職員が強みを伸ばす機会を獲得するとともに、職員が中心となって各地域でその資質や能力を発揮することで、地域全体がデジタルの活用に必要な素養や知識を平等に得ることに貢献するものである。</p>	
<p>・ 目標8「働きがいも経済成長も」</p> <p>職員がデジタル力を身に付け、それぞれの強みを伸ばしつつ、資質や能力を発揮することは、やりがいや働きがいにもつながり、キャリア形成や活躍の場を広げるものである。また、職員がイノベーションの起爆剤となりデジタル施策の立案・推進、自治体や企業の DX 推進を支援することで、地域課題解決し、産業振興や経済の成長にも貢献していくものである。</p>	
<p>・ 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」</p> <p>北海道 Society5.0 の実現に向けて、暮らし・産業・行政など幅広い分野での DX の推進が重要であり、行政も高い意識を持ってデジタル技術を積極的に利活用するとともに、デジタル技術を導入、活用するための情報通信基盤や人材を育成・確保することとしている。それによって道民生活の質の向上・社会・産業の変革を推進し、「未来技術を活用した活力にあふれる北海道」の実現につながるものであり、DX はまさに SDGs を実現するための手段の一つであると言える。</p>	

7 用語解説

あ行

イノベーション

科学的な発見や発明等による新たな知識を基にした知的・文化的価値の創造と、それらの知識を発展させて経済的、社会的・公共的価値の創造に結び付ける革新

か行

クラウド

データサービスやインターネット技術等が、ネットワーク上にあるサーバ群(クラウド(雲))にあり、ユーザーは今までのように自分のコンピュータでデータを加工・保存することなく、「どこからでも、必要な時に、必要な機能だけ」利用することができるコンピュータネットワーク利用形態のこと

高度デジタル人材

ICTの最新の技術トレンドを把握し、高度な専門知識・技術等を有する人材のこと

た行

デザイン思考

課題の発見から企画・デザインまでデザイナー的な思考プロセスを取り入れてプロダクトやサービスの検討に適用する、人間中心のイノベーションへのアプローチのこと

デジタル・トランスフォーメーション (DX【ディーエックス】)

2004年にウメオ大学(スウェーデン)の

エリック・ストルターマン教授が提唱した概念で、将来の成長、競争力強化のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変することと定義されるが、ここでは、コロナ禍で行政のデジタル化の遅れが様々な場面で明らかとなったことによる、行政のデジタル・トランスフォーメーションの実現を指すもの

道庁内デジタル人材

「P2 4 求められる人材像(1) 道職員の役割と目指すデジタル人材像」にて定義している人材をさす

ま行

マインド

ビジネスで成果を出すための心構えや精神状態のこと

A

AI【エーアイ】

Artificial Intelligenceの略。人工知能のこと

B

BPR【ビーピーアール】

Business Process Reengineeringの略。既存の業務プロセスを詳細に分析して課題を把握し、ゼロベースで全体的な解決策を導き出すことにより、国民・事業者及び職員の双方の負担を軽減するとともに、業務処理の迅速化・正確性の向上を通じた利便性の向上を図る取組

I

などを通じて得られる体験や経験のこと

ICT【アイシーティ】

Information and Communications Technology の略。情報通信技術。同じ意味として「IT (Information Technology)」がある

IoT【アイオーティ】

Internet of Things の略。「モノのインターネット」と呼ばれ、あらゆるモノがインターネットに接続し情報のやりとりをする技術

M

MaaS【マース】

スマートフォンアプリより、地域住民や旅行者一人一人の行動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決裁を一括で行うサービス

R

RPA【アールピーエー】

Robotic Process Automation の略。ロボットによる業務の自動化のこと

U

UI・UX【ユーザ-インターフェース・ユーザ-エクスペリエンス】

UIとは「User Interface (ユーザーインターフェース)」の略で、ユーザーが見たり触れたりして接する部分のこと。UXは「User Experience (ユーザーエクスペリエンス)」の略で、ユーザーがサイトや製品、サービス